

ひとりひとりひかる

きぼう

2001 7/1  
第25号

発行 かしの木 事務局 尾西市富田字砂原 2147 番地 E-mail:kasisato@f7.dion.ne.jp



▲ かしの木の手作り作品を見る人たち



写真は、尾西市文化会館内の尾西市社会福祉協議会事務局玄関前に展示・販売されることになったかしの木の手作り作品を見る人たち。作品ひとつひとつに心のこもった手作りの味が込められている。

【25号きぼうの目次】

表紙：写真	.....	P. 1
社協展示販売コーナー	.....	P. 2
地域福祉コーナー ニコニコ会	.....	P. 3
施設コーナー そうそうのとびら展	.....	P. 4・5
施設コーナー 檜の木園の日課	.....	P. 6
かしの木の会コーナー 第21回かしの木の会総会	.....	P. 7
かしの木の会コーナー プレハブが完成	.....	P. 8
文芸コーナー	.....	P. 9・10
かしの木の会・法人 会計報告	.....	P. 11・12
お知らせコーナー	.....	P. 13・14

## 尾西市文化会館内

## 尾西市社会福祉協議会事務局前玄関ロビーに

## かしの木の里展示販売コーナー

## 開設する

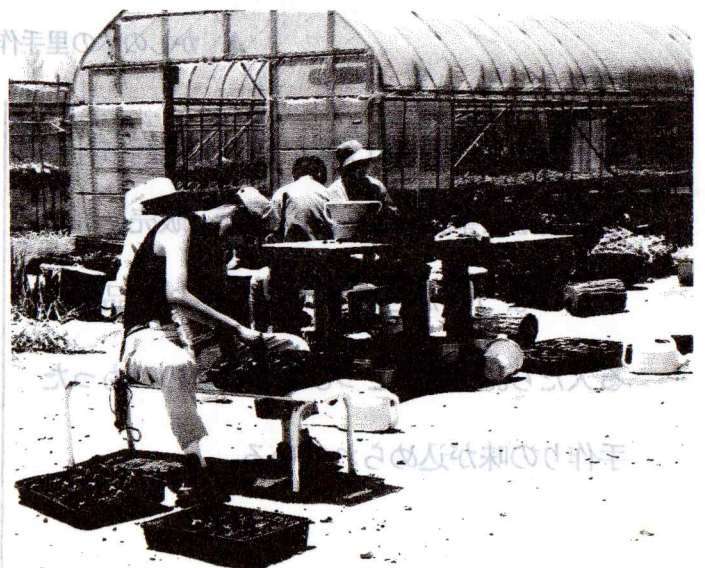
かしの木の里では平日は午前9時45分から午後3時まで、入所利用の皆さんはお仕事をしております。労働が人間にいろいろな発達や力をつけてくれるからです。そしてわずかでも報酬を得て、その自分のお給料で買物に行ったり、カラオケに行ったり、電車に乗ったりなど暮らしの一部に使っていますが、このことがやはりとても楽しみです。ふつうの暮らしをめざしています。

作業は園芸、木工、手芸、陶芸、その他下請け作業に取り組んでいます。どれも職員自身初めての取り組みばかりですが、見学にいたり、教室で学んだり、講師のボランティアさんに指導を頂いたりし、また通りすがりの見学していく人にアドバイスを頂いたりしながらもなんとか商品になってきました。利用者の作業は、その人のペースや方法が大切にされ、オリジナリティも少しずつ発揮され始めました。製品は徐々に出来始めてきましたが同時にたまり始めました。当然売れた分だけお給料に還元されますので、作った利用者の中には、施設を訪れてくださるお客さんに営業する人も現われてきました。そこで施設の玄関に続く廊下に展示販売コーナーを設置しましたし、バザーや大きな行事でも精力的に販売していますが、どうも思うように販売は進まない状況です。

そんなおり、尾西市社会福祉協議会さんより、「少しでも利用者の方のお給料が増え、市民の皆様にもご理解頂けるのであれば…」とのご好意より、尾西市社会福祉協議会さんの玄関の所にかしの木の里の手作り作品の展示販売コーナーが設けられております。地域の社会福祉の窓口であり、担い手である所の玄関に設けて頂いて大変喜んでおります。作品は、陶芸の小皿、押し花のキーホルダー、クッション、人形、木工の壁飾りや額縁などなど。最近ではとんぼ玉のアクセサリやさおり織りも始めました。花苗も豊富。少しずつ味わいのあるいい作品を作って販わうように頑張りたいと思っています。

ただ目下販売日が火曜の午前中だけでご不便をお掛けしていますが、見て頂いて注文ができますのでよろしくお願いいたします。また、かしの木の里の販売コーナー及び花苗のビニールハウスはいつでも購入できますので、少し離れていますがお立寄り頂ければとてもうれしく思います。木曾川の堤防は散歩コースでもありますので、かしの木の里の方へもお時間がとれましたら是非ご来所願います。

花苗に肥料を与える作業 (かしの木の里にて) →



# 地域福祉コーナー

## 地域における私たちの活動

### 手話サークル にこにこ会

地域の皆さんこんにちは。

私たち手話サークルにこにこ会は、耳の聞こえないという障害を持った方々と、楽しく手話の勉強をしています。手話の勉強の他にもいろいろなイベントを開催しています。4月の花見に始まり、旅行、バーベキュー、交流会、食事会、忘年会など楽しいことも盛り沢山です。

今私たちは、第2・第4の木曜日の午前10時から11時半、毎週金曜日の午後7時から9時まで、文化会館で活動しています。現在会員は80名います。いつもの活動には30名ほどが参加し、皆んな和気あいあいとした、うちとけやすい雰囲気です。

今年のびさい福祉フェスティバルでは、ブライトアイズロックバンドの皆さんと一緒に、手話で歌をうたいました。『それが大事』という歌です。「負けないことー、投げ出さないことー、逃げないことー、信じることー」と全身でうたいました。このステージを見て感動した小学生4年生の2人が、その後それぞれ自分からにこにこ会へ入って活動の仲間になっています。

一方、会の創立以来19年間も続けている70才のおばあさまもいます。私たちの会は青年たちも多く、その気があればいつでもだれでも参加していただけます。そして、来年は創立20周年にあたり、いろいろな関係者にも呼び掛けて、盛大な大会にしよう準備を進めているところです。

私たちは地域の多くの皆さんと共に暮らしの中に手話サークルにこにこ会が広がって行くことを願っています。興味をもたれた方は、いつでも、一度見学に来てくださいね！皆んな首を長くして待っています。



室示 手話教室の光景 千胡岸三市西京

## 施設コーナー 第一回かしの木の里絵画展「そうそうのとびら展」

総入場者数 486 人に!

2001年6月13日から17日までの5日間、小信中島にあります尾西市三岸節子記念美術館にて、かしの木の里初の絵画展覧会を開催しました。

昨年より毎月第2土曜日に絵画教室が開かれ、そこで描いてきたそれぞれの個性あふれる素晴らしい作品を、たくさんの人にみていただくという趣旨で企画したものです。総点数36点、その作品をかしの木の里の仲間たち手作りのシンプルな額で飾らせていただきました。開催期間中は雨天に見舞われたにもかかわらず順調に客足をのばし、5日間での総入場者数は486人にもなりました。

来場者のなかには、里の仲間のご家族や里にショートステイでみえた方、ボランティアで来てくださったことのある方だけでなく、朝日・中日新聞や尾西市広報をみて来てくださった方や1階の常設展をみにこられたあと立ち寄ってくださった方など、いろいろな方が来て下さいました。



尾西市三岸節子記念美術館2階展示室

17日には、一宮の輝良ッ都フェスティバルでかしの木の製品を購入して下さったあとに美術館を訪れ、偶然かしの木の里の文字を見つけて絵画展に来てくださってから、その後かしの木の里まで見学のため足を運んでくださった方もみえました。里の仲間たちも、土日を利用して美術館を訪れ、自分たちの絵が飾られているのを楽しそうにみていました。

会場内に置いてあった感想ノートには、「自由な発想でとらわれずにのびのびとした表現で、心が美しい絵ばかりだと思いました」「どんどん広がっていくような可能性を感じます」という感想もあり、それぞれの方がそれぞれになにかを感じ取って下さったことを、とても嬉しく思います。

かしの木の里では、今回の「そうそうのとびら展」をばねに、絵画教室を今後も継続して取り組んでいき、また来年も皆様にみていただける機会を作りたいと思っています。今回の絵画展を通じ、かしの木の里がもっと地域に開かれ、地域にとけ込んでいくことを願っています。

来場して下さった方々、協力して下さった方々に心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。



絵画担当職員

作品に見入って鑑賞する親子連れ

# 施設コーナー

## 園の日課等について

檜の木園の一日の日課や週や月のリズム（行事の流れ）について紹介させていただきます。

檜の木園には、第一作業室と第二作業室があります。各作業室の日課は、表の通りになっています。園の方々は、規則正しい生活を自分で把握し自分でリズムを整えるということが苦手なので、日課のリズムを基本とし緊張とリラックスのメリハリによって、各々の一日のリズムを整えていこうとしています。

一日の日課に続き、週や月のリズム（行事の流れ）について紹介させていただきます。檜の木園は、第一・第五土曜日に体力づくり、第三土曜日に休日レクリエーションが行なわれています。第二・第四土曜日は休園日になっていますので、この週は連休になります。これだけでも行事のある週とない週とでのリズムができてくるのですが、一カ月でみるとこの他にも色々な行事がほぼ一定のリズム（流れ）で行なわれています。皆さん楽しみにされている買物学習、緊張しながら行なわれる避難訓練、皆で祝う誕生会、待遠しい給料日、園の方々は、以上のような行事のリズム（流れ）によって一カ月の期間を感じたり、一カ月のリズムをつかまれようとされています。

自分でリズムを整えることが苦手なので、ちょっとしたリズムの変化（例えば、変則的な休みだったり長期休暇など）で今までのリズムを崩してしまわれます。このような弱い部分をもつてみえますが、緊張とリラックスのメリハリがある一日や行事のリズムによって、皆さんに一日のリズム・一週間のリズム・一カ月のリズム・一年のリズムをつかんでいって頂きたいと思っています。

平日	檜の木園	
	第一作業室	第二作業室
午前 9:00	登園～着替え	登園～着替え
午前 9:15	作業	作業
午前 10:30	休憩	
午前 10:45	作業	休憩
午前 11:00		作業
午前 11:45	昼食・昼休憩	昼食・昼休憩
午後 1:00	作業	作業
午後 1:15		
午後 2:30	休憩	休憩
午後 2:45	作業	
午後 3:00		作業
午後 3:30	掃除	作業
午後 3:45		掃除
午後 4:00	反省会	反省会
午後 4:15	着替え・帰宅	着替え・帰宅
午後 5:00	送りバス出発	送りバス出発

# かしの木の会コーナー

## 第21回かしの木の会総会開く

尾西市文化会館講堂にて去る4月29日に、第21回かしの木の会総会を開きました。大島尾西市長様はじめ多数のご来賓と榎の木福祉会の役員の皆様にもご参加頂き、地域の福祉の充実を願うかしの木の会としましては、激励や力強いお言葉に勇気づけられました。

本大会は、この地域における障害者福祉を含む地域福祉の充実のための長期計画についての話し合いでした。

各委員会の活動状況を見てみますと、まず収益委員会は地道な活動を続けており、手芸製作活動を月2回定期的に取り組み、ボランティアの参加を得ています。収益だけが目的ではなく、交流と啓蒙を目指した活動を進めています。広報・研修委員会はグループホームの学習会をもちました。会報誌きぼうは、第3種の認可を得たならば2300部発行をめざしています。レクリエーション委員会ではふれあい遠足が123名もの参加があり、大所帯による反省点が出て、会員の親睦会などもう少しねらいを絞ろうとの意見が出ています。年末の餅つき大会は200名と盛り上がっています。ボランティア委員会は、かしの木フェスティバルに1400名の参加がありましたが、多くのボランティアさんの活躍がありました。ボランティアって何だろうと問いながらの1年目のスタートでした。

榎の木福祉会の長期計画を聞かせて頂き、かしの木の会としてもその実現のために力を尽くしていこうと話し合いました。とりわけ施設整備の事業の実現のために長期計画に合わせて新たに積み立てについては多くの意見が出、さらに7月の臨時総会にて計画を煮詰めて行くことになりました。

ハンディのある人も家庭や施設だけでなく、もっと広く地域へ出て暮らせることができたならどんなにすばらしい街になることでしょう。手芸品ひとつ、きぼうの1ページなどなど、活動のひとつひとつにそんな思いを込めてこれからの地域福祉の充実をめざして歩んで行きたい。



式典でのあいさつの様子

# かしの木の会コーナー

かしの木の会の活動拠点

## プレハブが完成

かしの木の会の活動する拠点となるプレハブがこの度完成いたしました。場所はかしの木の里の西側、木曾川のほとりの風光明媚な場所です。この活動拠点となるたまり場は数年来の念願のものでした。何よりも会員が都合のいい時に出掛けて、そこで、会の活動ができ、情報を得ることができ、おしゃべりができるということになりました。

手芸製作の材料や道具も常設すれば、誘い合って都合のいい時間に行って作ることができます。手紙づくりなどもここでできます。20数名位なら会議もできます。そこへ行けば会議の記録や資料も後で見えることもできます。また工夫すれば様々なイベントや活動の予定なども知ることもできます。知り合いやご近所の人と一緒に使えることとなります。おいしいコーヒーも飲むこともできます。「やっとかめ」の会員さんも歓迎。

今度のプレハブは地域のコミュニティ広場として幅広く賑わっていきことができたらどんなに素晴らしいことでしょう。ここの名称を募集します。選考の結果、命名者には素敵なお礼とおぼろ玉をお礼とさせていただきます。

プレハブの具体的な運営方法については7月7日のプレハブ会場第1回の会議にて話し合われる予定です。つきましては以下の物を頂戴することができたら、ありがたく思います。

### かしの木の会プレハブに必要なもの募集

- 棚(高さ170cm×幅90cm×奥行35cmくらいのもの)
- 会議机(高さ73cm 長さ180cm 幅45cm)
- 傘立て(大きめの物)
- 下駄箱
- カーペット(3畳程度の大きさ)
- カーテン
- 掃除機
- 黒板又はホワイトボード
- 冷蔵庫(大きめ)
- テレビとビデオデッキ
- ガスコンロ
- 電子レンジ
- 食器乾燥機
- ステンレスのナベ
- 扇風機
- 壁掛け時計

※ かしの木の会の事務局(かしの木の里Tel0586-63-211)までお電話下さい。お待ちしております。



完成したばかりのかしの木の会のプレハブ



# 文芸コーナー

## 尾西俳壇

鮎はねる築の青竹よくすべり

魚鱗の玉ふき跡さざりしりてモス合

田植機のリズムあるごと進むなり

水すまし映れる雲を広げをり

著菰咲きて野仏群るるいくさあと

今年竹空突く峽に野猿鳴く

新緑に雨はやさしも病む身には

紫蘇に付く虫の多さを愚痴て刈る

何事も嫁にまかせて夏に病む

魚の鱗の玉ふき跡さざりしりてモス合

田植機のリズムあるごと進むなり

水すまし映れる雲を広げをり

著菰咲きて野仏群るるいくさあと

今年竹空突く峽に野猿鳴く

新緑に雨はやさしも病む身には

紫蘇に付く虫の多さを愚痴て刈る

何事も嫁にまかせて夏に病む

土井式くふ

中野宮も

大野克昌

入長歌也

玉腰たが子

栗山七三

服部愛子

野藤美典

高田その

秋長繁夫

小川たか子

吉川志也

木村美千代

日知雅則

江崎善久子

藍藤ちさ子

岡田たみ子

岡田新蔵夫

森青山

足立義男

岡谷ゆき子

櫻井勝子

渡辺長久

太田美智子

木之村美仔子

山川とみ子

白木トシ子

原ひで子

母恋ひの仔牛小雨のかきつばた

読み直す書物汚すは火取虫

花南天鬼門守りて零れ咲き

黒人のピアスきらりと初夏の街

検診に耐へる一日夏蒸

姑のみはパン食慣れず梅雨に入る

武將の齋位むてふ郷の朴散華

余生をお生甲斐として梅酒漬け

田を植えて光り耀く散居村

残る世を清く生きたし沙羅の花

我が胸に来て火を灯す螢かな

遠藤さち子

黒南風や同齡の妻の続きをり

日比野俊昭

塀のなき長き付き合ひ梅熟す

吉川志づ子

激つ瀬に抗ひ漢築を組む

坂井梨花

枇杷握ぐや携帯電話鳴りやまざ

伊藤光興

木の国の酒は辛口夜鷹啼く

栗山チヨコ

地下街の噴水の音人を呼ぶ

人見昭子

魚築の上になを散らばりしクラス会

櫻井幹郎

羽衣のごと蛇の衣の吹かれをり

伊藤宮子

木曾川の流れ豊かや揚雲雀

土井たくみ

母の日や臥所にリボンかけし箱

杉浦光枝

なるやうにならぬ妻るて冷し酒

日比野照雄

築守りの唾へ煙草に暫し閑

横山好子

雨の日のふたりに似合ふ花菖蒲

植田ひろし

退院を妻と待ちふる茄子の花

飛田辰夫

夕づくや鮎築万端とどのひし

岡谷秀二

毛虫焼く一日延ばし延ばしして

加賀ひさ子

つねけの妻の地声の田植歌

続木静子

駒鳥啼くや秘境の露天湯にひとり

可児 潔

芋花笛吹きて従き来る村の暮

岡田波流夫

かしの木の会 平成12年度 決算報告書

(単位:円)

名称区分	会計区分	貸借対照表		収支計算書					
		借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方		
かしの木の会	事業会計	流動資産	1,221,119	流動負債	97,576	事務費支出	498,123	会費収入	562,000
		現金	0	未払金	97,576	一般物品費	24,338		
		預金	1,161,225	借入金	0	会議費	13,240	事業収入	1,805,238
		立替金	0	預り金	0	役員費	221,945	盆踊り	77,650
		仮払金	0	借入金	0	雑費(務)	238,600	尾西まつり	216,884
		未収金	59,894	その他の流動負債	0	事業費支出	795,828	福祉フェスティバル	26,050
		その他の流動資産	0	流動負債	0	事業費支出	795,828	松坂屋福祉の店	163,539
		流動資産	0	運用財産基金	0	広報・研修事業費	148,071	他施設バザー	55,250
						レク事業費	317,377	他地域バザー	175,760
						収益事業費	224,710	物資販売	662,540
						ボランティア事業費	0	樫の木フェスティバル	213,426
						特別事業費	50,000	里常設販売	45,650
						慶弔費	55,670	個別販売	115,860
						助成金支出	0	その他	52,629
						雑費(業)	0		
				寄附金収入			50,000		
				積立金繰入	1,004,448	補助金収入	30,000		
						雑収入	27,314		
				当期繰越金	176,153	積立金戻入	0		
				計	4,175,567	計	2,474,552		
				計	4,175,567	計	2,474,552		

かしの木の会 平成13年度 予算書

(単位:円)

名称区分	会計区分	支出の部		収入の部	
		支出	収入	支出	収入
かしの木の会	事業会計	事務費支出	150,000	会費収入	600,000
		一般物品費	30,000		
		会議費	20,000	事業収入	1,800,000
		役員費	50,000	盆踊り	80,000
		雑費(務)	50,000	尾西まつり	220,000
		事業費支出	3,060,000	福祉フェスティバル	30,000
		広報・研修事業費	250,000	松坂屋福祉の店	160,000
		レク事業費	300,000	他施設バザー	60,000
		収益事業費	250,000	他地域バザー	170,000
		ボランティア事業費	50,000	物資販売	660,000
		特別事業費	2,150,000	樫の木フェスティバル	220,000
		慶弔費	50,000	里常設販売	50,000
		助成金支出	0	個別販売	100,000
		雑費(業)	10,000	その他	50,000
		積立金繰入	0	寄附金収入	20,000
		補助金収入	30,000		
		雑収入	30,000		
		積立金戻入	0		
		前期繰越金取り崩し	730,000		
		計	3,210,000	計	3,210,000
		計	3,210,000	計	3,210,000

社会福祉法人 樫の木福祉会 平成12年度 決算報告書

(単位:千円)

決算 の 状況	施設区分	会計区分	貸借対照表				収支計算書					
			借方		貸方		借方		貸方			
決算 の 状況	樫の木 福祉会	本部 会計	流動資産	8,887	流動負債	0	事務費支出	1,197	補助金収入	9,738		
			固定資産	716,398	引当金	146,700	元利償還金	10,269	寄附金収入	2,384		
					基金	716,398	繰入金支出	1,616	繰入金収入	4,807		
					積立金	-146,700	雑支出	0	雑収入	60		
					繰越金	8,887	固定資産	0	引当金戻入	0		
							取得費	0	設備資金	0		
							積立金繰入	0	借入金収入	0		
							当期繰越金	3,907	積立金戻入	0		
					計	725,285	計	725,285	計	16,989	計	16,989
	樫の木 作業所	施設 会計	流動資産	9,759	流動負債	2,335	事務費支出	67,418	事務費収入	60,412		
固定資産			27,706	引当金	0	事業費支出	8,218	事業費収入	7,864			
				運用財産	27,706	繰入金支出	200	補助金収入	6,131			
				基金	7,424	引当金繰入	0	利用者	0			
				繰越金	7,424	当期繰越金	810	負担金収入	0			
								寄附金収入	126			
								繰入金収入	0			
								雑収入	2,113			
								引当金戻入	0			
				計	37,465	計	37,465	計	76,646	計	76,646	
	樫の木 園	施設 会計	流動資産	5,188	流動負債	1,672	事務費支出	59,964	事務費収入	50,556		
固定資産			19,766	引当金	0	事業費支出	7,462	事業費収入	7,480			
				運用財産	19,766	繰入金支出	624	補助金収入	9,561			
				基金	3,516	引当金繰入	0	利用者	0			
				繰越金	3,516	当期繰越金	1,074	負担金収入	0			
								寄附金収入	141			
								繰入金収入	0			
								雑収入	1,386			
								引当金戻入	0			
				計	24,954	計	24,954	計	69,124	計	69,124	
	かしの木 の里	施設 会計	流動資産	11,074	流動負債	7,936	事務費支出	151,672	事務費収入	144,091		
固定資産			6,408	引当金	0	事業費支出	33,313	事業費収入	32,174			
				運用財産	6,408	繰入金支出	1,119	補助金収入	8,320			
				基金	3,138	引当金繰入	0	利用者	0			
				繰越金	3,138	当期繰越金	3,138	負担金収入	511			
								寄附金収入	1,036			
								繰入金収入	0			
								雑収入	3,110			
								引当金戻入	0			
				計	17,482	計	17,482	計	189,242	計	189,242	
	樫の木 作業所	授産 会計	流動資産	4,431	流動負債	34	事務費支出	1	作業収入	5,803		
固定資産			0	繰越金	4,397	事業費支出	5,806	繰入金収入	0			
計			4,431	計	4,431	計	5,804	計	5,804			
	樫の木 園	作業指導 会計	流動資産	1,830	流動負債	0	事務費支出	1	作業収入	3,047		
固定資産			0	繰越金	1,830	事業費支出	1,982	繰入金収入	0			
計			1,830	計	1,830	計	3,048	計	3,048			
	かしの木 の里	作業指導 会計	流動資産	445	流動負債	0	事務費支出	0	作業収入	1,319		
固定資産			0	繰越金	445	事業費支出	964	繰入金収入	0			
計			445	計	445	計	1,409	計	1,409			

## お知らせコーナー ①

## 社会福祉法の制定

## ご存じですか？

—— 講演会を開催します。

これまで50年間続いてきた社会福祉事業法が大幅改正されました。この改正が社会福祉の基礎構造改革と言われ、一部が平成15年4月に施行されることになっていることをご存じですか？

そのうちのひとつに、これまで社会福祉施設に入所するのに社会福祉事務所による措置制度でしたが、これが利用者本人と施設との契約に基づく支援費支給方式に変わるといえるのです。

これは(1)利用者の立場に立った社会福祉制度の構築ということから、「行政が行政処分によりサービス内容を決定する措置制度」から「利用者が事業者と対等な関係に基づきサービスを選択する利用制度」に変えるというものだそうです。後、一年と9ヵ月先の予定になっています。(1)に関連しては、①地域福祉権利擁護制度、②苦情解決制度、③利用契約についての説明・書面交付義務付け、④誇大広告の禁止、などが条文化されています。その他、成年後見制度など重要な事項がすでに実施されています。などなど。

しかしながら、介護保険制度の導入の時のように新聞等での報道がありませんので、利用者本人も保護者も知らないうちにことはどんどん進んでいる状況ではないでしょうか。いったい何がどのように変わるのでしょうか？

そこで、講演会を企画しました。尾西市の出前講座を活用させていただいて、「社会福祉が変わる」というテーマで、「社会福祉事業法から社会福祉法への変更による、これからの福祉の姿について」をお話していただきます。このチャンスにぜひお出かけ下さい。

## 講演会

期 日 平成13年7月6日(金)  
場 所 尾西市南部公民館(集会室)  
TEL 0586-69-7850

時 間 午後 1時15分から4時まで。

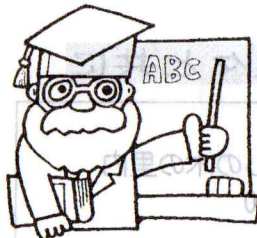
① テーマ「かしの木の里1年のとりくみについて」

午後1時30分から2時15分まで

② テーマ「社会福祉が変わる」

講 師 柴垣 修 氏 (尾西市民生部福祉課長)

午後2時30分から3時30分まで。



※ どなたでも聞いて頂けます。(無料)

# お知らせコーナー ②

## →かしの木の会手芸品製作会

期日 7月11日(水)  
 7月24日(火)  
 8月28日(火)  
 9月13日(木)  
 9月25日(火)

時間 午前9時半から  
 午後3時まで

場所 かしの木の里内  
 かしの木の会の  
 プレハブにて

募集 手芸製作ボランティアさん  
 ティアさん  
 見学だけでも可

## →檜の木盆踊り大会

期日 8月10日(金)

時間 午後5時半から  
 午後9時まで

場所 檜の木作業所

内容 盆踊り曲7曲  
 模擬店多数  
 近隣施設店舗  
 バザー  
 打ち上げ花火

## →法人(檜の木福祉会)事務所の移転

平成13年5月16日付けで下記に移転しました。  
 住所：尾西市富田字砂原2147番地(かしの木の里内)  
 郵便番号：494-0018  
 TEL：0586-63-2111  
 FAX：0586-61-1200



尚、かしの木の会/手芸品、かしの木の里/自主製品を、かしの木の里・施設内にて販売しております。お立寄りの際はどうぞご覧下さい。

地域の人々に支えられ、地域の人々と共に

<b>かしの木</b>			
かしの木の会 事務局	〒494-0018	愛知県尾西市富田字砂原 2147 番地	かしの木の里内
		Tel 0586-63-2111	Fax 0586-61-1200
檜の木福祉会	☆檜の木作業所	尾西市富田字漆畑 16 番地	Tel 0586-61-6055
	☆檜の木園	尾西市富田字若宮 17 番地	Tel 0586-62-8202
	☆かしの木の里	尾西市富田字砂原2147番地	Tel 0586-63-2111